

佐賀の歴史と現代アート

～ 島袋さんの白象と散歩しよう！～



島袋道浩《二度起こること一象の話し》(北九州市立美術館、2001年)

2016年7月17日(日) 13:00～15:00

■会場 佐賀大学 本庄キャンパス 教養教育大講義室

※大講義室でのトーク後、白象のオブジェとともに街歩きをします。 ※トークのみの参加もOKです。

■内容

佐賀大学芸術地域デザイン学部では美術館・博物館で活躍するような学芸員（キュレーター）養成を一つの目的としています。近年では美術館だけではなく地域で展開されるアート活動も多く、美術に携わる学芸員の仕事の幅も広がってきています。この講座では現代アートの国際舞台の第一線で活躍する美術家・島袋道浩さん（1969年生／ベルリン在住）をお招きし、地域の風土や歴史と結びついた現代アートのお話を聞いた後、長崎街道の歴史にちなんで彼が15年前に制作した白象オブジェとともに実際に佐賀市内の街歩きを体験します。

■スケジュール

○13:00～14:00 島袋道浩トーク「高大生に伝えたい現代アートの最前線」@佐賀大学大講義室

○14:00～15:00 白象と市内散歩@長崎街道を中心に（佐賀大学→願正寺）

○15:00頃 願正寺にて休憩、適宜解散

※内容は変更になることがあります。

■対象

学芸員や美術に興味のある高校生

※小中生・大学生・一般の方の参加もOKです。

※参加無料

■講師

島袋道浩（美術家／ベルリン在住）

山下宗利（芸術地域デザイン学部教授：フィールドデザイン）

花田伸一（芸術地域デザイン学部准教授：キュレーション）



【お問合せ・お申込み】

7/10（日）までにお名前・高校名・学年・生年月日を明記の上、メールにて下記へ。
佐賀大学 芸術地域デザイン学部総務 / 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
TEL. 0952-28-8349 / FAX. 0952-28-8361 / geijimu@mail.admin.saga-u.ac.jp

主催：佐賀大学 / 協力：願正寺、サガテレビ、CASASAGA / ※原則として雨天決行 ※暑さ対策（服装・飲物等）を各自お願いします。